

運動・スポーツに関するアンケート調査

【鶴岡市調査】

結果報告書

平成30年7月

鶴岡市教育委員会スポーツ課

目次

I. 調査の概要

(調査目的、調査項目、調査対象、調査時期、調査方法、調査員、回収結果)	2
-------------------------------------	---

II. 調査結果

1. 回答者の属性

(1) 性別 (2) 地域別 (3) 年齢別	3
------------------------	---

2. 健康・体力・運動不足への認識

(1) 現在の健康状態	4
(2) 体力の自信の有無	4
(3) 運動不足を感じるか	5
(4) スポーツへの関心の有無	5

3. 運動・スポーツの状況

(1) この1年間の運動・スポーツの実施の有無	6
(2) この1年間に運動・スポーツを行った日数	7
・成人の週1日以上の実施率	7
・成人の週3日以上の実施率	7
(3) この1年間にを行った運動・スポーツの種目	8
(4) この1年間に運動・スポーツを行った理由	9
(5) この1年間に運動・スポーツを行わなかった理由	9

4. スポーツに関するボランティア活動について

(1) この1年間のスポーツに関するボランティア活動の有無	10
(2) スポーツに関するボランティア活動を行うために必要な動機づけ	10

5. 総合型地域スポーツクラブについて

(1) 総合型地域スポーツクラブの認知度	11
(2) 総合型地域スポーツクラブへの加入意欲	11
(3) 地域のスポーツ活動に期待する効果	12

6. 鶴岡市のスポーツ施設について

(1) 利用したことのある鶴岡市のスポーツ施設	13
(2) 鶴岡市のスポーツ施設の数や設備は十分であるか	14
(3) スポーツ施設の新規整備・修繕・改修等で優先すべき取り組み	14

7. プロスポーツチームへの関心について

(1) プロスポーツチームへの関心度	15
(2) プロスポーツチームの試合の直接観戦意欲	15

8. 鶴岡市のスポーツ振興について

(1) 今後、鶴岡市で運動やスポーツを推進するために優先すべき取り組み	16
(2) 鶴岡市の運動・スポーツに関するご意見・ご提言	16

III. 調査票	21
----------	----

調査の概要

1. 調査目的 鶴岡市スポーツ推進計画の後期5か年計画を策定するに当たり、市民の運動・スポーツに関する活動状況の実態を把握し、今後のスポーツ施策の参考とする。
2. 調査項目
 - (1) 記入者のことについて
 - 問1 性別
 - 問2 年齢(年代)(平成30年4月2日現在の満年齢)
 - 問3 居住地域
 - (2) 健康・体力に対する意識について
 - 問4 現在の健康状態
 - 問5 体力の自信の有無
 - 問6 運動不足を感じるか
 - 問7 運動・スポーツへの関心の有無
 - (3) 運動・スポーツの実施状況などについて
 - 問8 この1年間に行った運動・スポーツの種目
 - 問9 運動・スポーツを行った頻度(日数)
 - 問10 運動・スポーツを行った理由
 - 問11 運動・スポーツをしなかった理由
 - (4) スポーツに関するボランティア活動について
 - 問12 この1年間に行ったスポーツに関するボランティア活動の有無
 - 問13 スポーツに関するボランティア活動を行うための動機づけ
 - (5) 総合型地域スポーツクラブについて
 - 問14 総合型地域スポーツクラブの認知度
 - 問15 総合型地域スポーツクラブへの加入意向
 - 問16 地域のスポーツ活動に期待する効果
 - (6) 鶴岡市のスポーツ施設について
 - 問17 利用したことがある市のスポーツ施設
 - 問18 市のスポーツ施設の数や設備の満足度
 - 問19 スポーツ施設で優先する整備・改修
 - (7) プロスポーツチームへの関心について
 - 問20 プロスポーツチームへの関心の有無
 - 問21 プロスポーツチームの試合観戦の意向
 - (8) 鶴岡市のスポーツ振興について
 - 問22 スポーツの推進に関して力を入れるべき事項
 - 問23 運動・スポーツに関するご意見・ご提言
3. 調査対象
 - (1) 母集団 : 鶴岡市在住の満15歳以上(平成30年4月2日現在)の市民
 - (2) 標本数 : 1,500人
 - (3) 抽出方法 : 割当法
4. 調査時期 平成30年4月1日(日)～4月30日(月)
5. 調査方法 調査員による個別面談聴取または訪問留置法
6. 調査員 鶴岡市スポーツ推進委員、鶴岡市教育委員会スポーツ課職員
7. 回収結果 有効回収数 1,340人(回収率89.3%)

【H24鶴岡市調査:有効回収数1,188人/標本数1500人(79.2%)】

調査結果

■調査結果の表示方法

(N)は質問に対する有効回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数です。結果数値(%)は、表章単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。全国・山形県とのデータ比較のために引用した調査結果は次のとおりです。

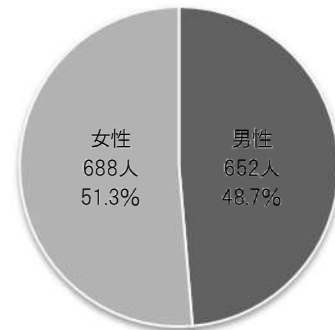
- ・全国：平成29年度「スポーツの実施状況に関する世論調査」スポーツ庁健康スポーツ課
- ・山形県：平成28年度「県政アンケート調査」山形県
- ・市前回：平成24年「スポーツライフに関する調査」鶴岡市教育委員会スポーツ課

1. 回答者の属性

(1) 性別

性別	人数(人)	割合(%)
男性	652	48.7
女性	688	51.3
合計	1,340	100.0

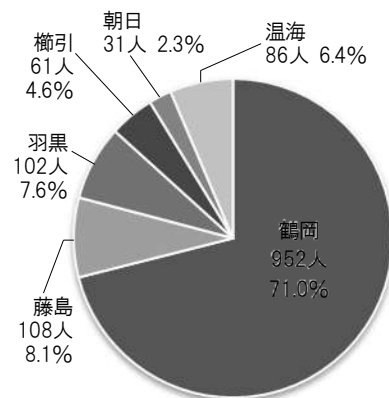
【性別】(N=1,340)



(2) 地域別

地域	人数(人)	割合(%)
鶴岡地域	952	71.0
藤島地域	108	8.1
羽黒地域	102	7.6
榊引地域	61	4.6
朝日地域	31	2.3
温海地域	86	6.4
合計	1,340	100.0

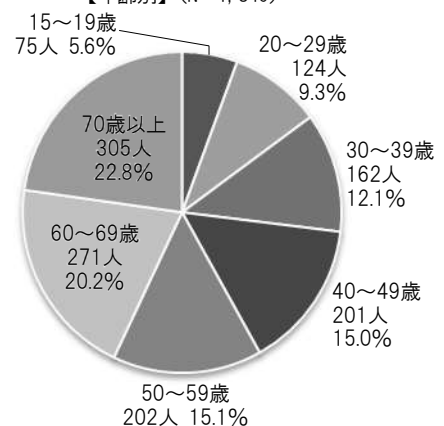
【地域別】(N=1,340)



(3) 年齢別

年齢	人数(人)	割合(%)
15～19歳	75	5.6
20～29歳	124	9.3
30～39歳	162	12.1
40～49歳	201	15.0
50～59歳	202	15.1
60～69歳	271	20.2
70歳以上	305	22.8
合計	1,340	100.0

【年齢別】(N=1,340)



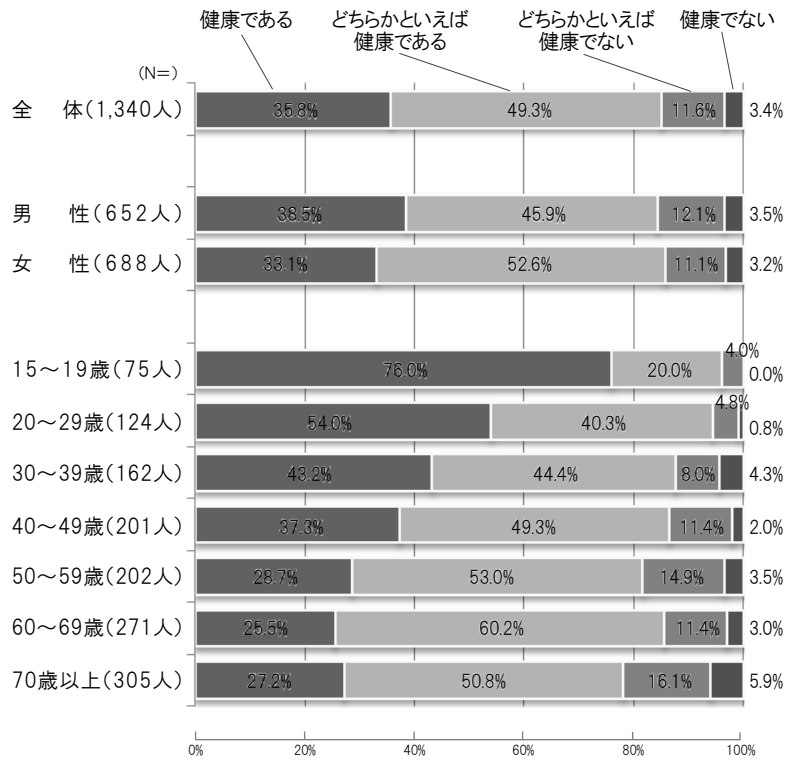
2. 健康・体力・運動不足への認識

(1) 現在の健康状態

このところ健康だと思うかを聞いたところ、「健康である」、「どちらかといえば健康である」とする人の割合は、全体で85.1%となりました（全国68.6%）。

男女別に見ても大きな差異はなく、年代別に見ても各年代とも、自らを健康であると認識している人の割合は高い傾向にあります。

【現在の健康状態】



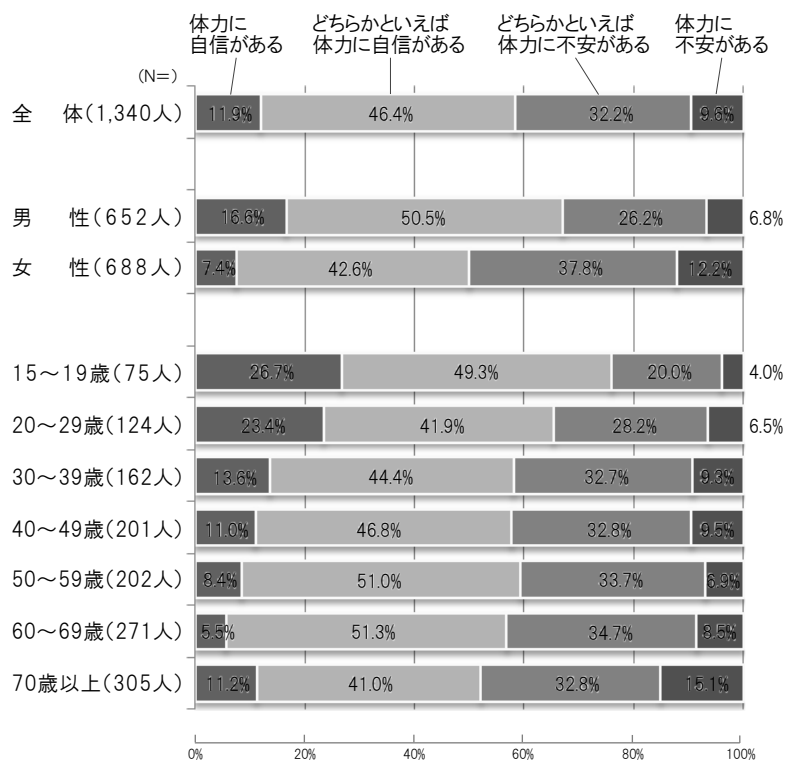
(2) 体力の自信の有無

自分の体力についてどのように感じているかを聞いたところ、「体力に自信がある」、「どちらかといえば体力に自信がある」とする人の割合は、全体で58.3%となりました（全国37.6%）。

男女別に見ると、「自信がある」とする人の割合は、男性が67.1%、女性が50.0%となり、女性の半数は自らの体力に不安があると認識している傾向が見られます。

年代別に見ると、「自信がある」とする人の割合は、10歳代の76.0%を最高に、各年代とも60%前後であり、70歳以上の52.2%が一番低い割合となりました。

【体力の自信の有無】



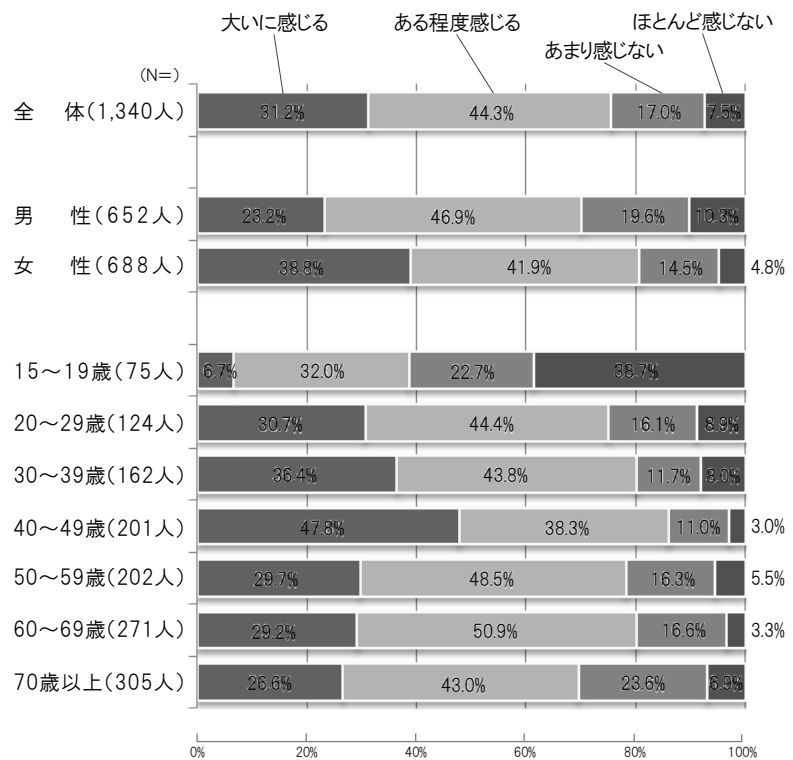
(3) 運動不足を感じるか

普段、運動不足を感じるか聞いたところ、「大いに感じる」、「ある程度感じる」とする人の割合は、全体で75.5%となりました（全国79.5%）。

男女別に見ると、『運動不足を感じる』とする人の割合は、男性が70.1%、女性が80.7%となりました。

年代別に見ると、20歳代以上の各年代で8割前後の人が自らを運動不足であると認識し、特に40歳代が86.1%と一番高い割合となりました。

【運動不足を感じるか】



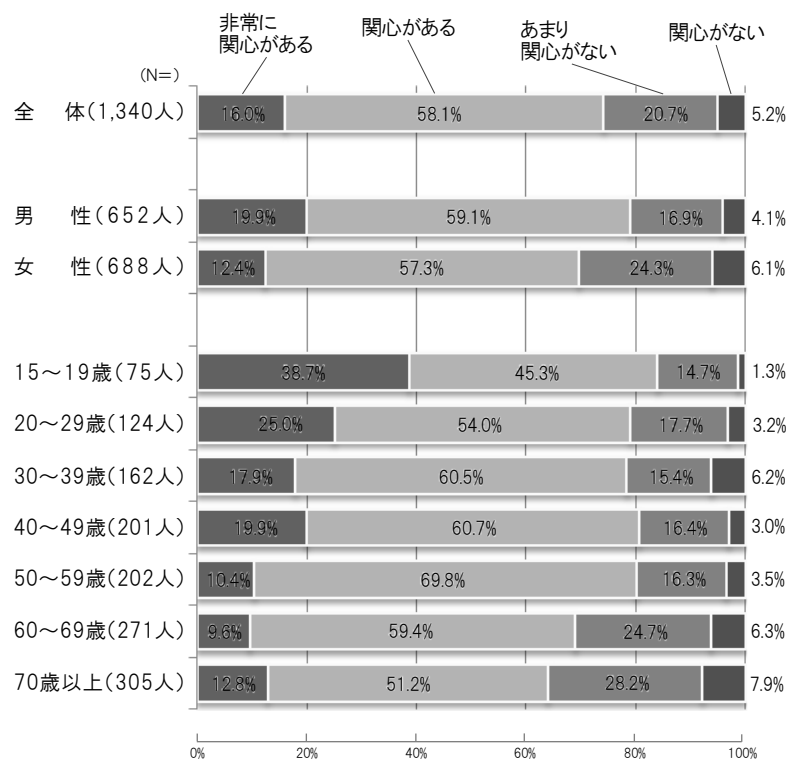
(4) スポーツへの関心の有無

運動・スポーツに関心があるかを聞いたところ、「非常に興味がある」、「興味がある」とする人の割合は、全体で74.1%となりました。

男女別に見ると、『興味がある』とする人の割合は、男性が79.0%、女性が69.7%となりました。

年代別に見ると、50歳代までの各年代は8割前後の人が運動・スポーツへの関心があるとしていますが、60歳代から70歳以上の年代にかけて、その割合が低くなる傾向が見られます。

【スポーツへの関心の有無】



3. 運動・スポーツの実施状況

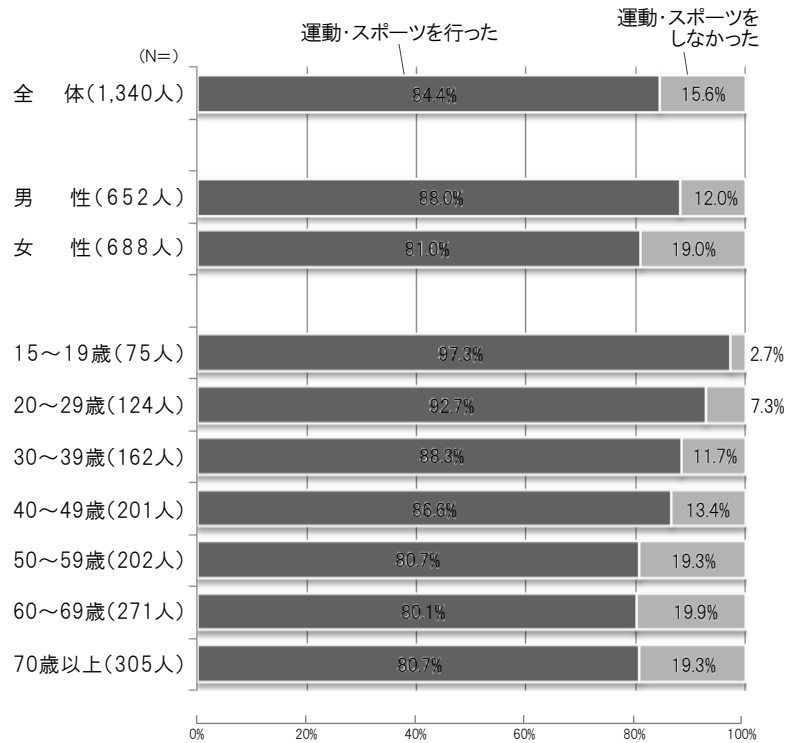
(1) この1年間の運動・スポーツの実施の有無

この1年間に行った運動・スポーツがあるかを聞いたところ、何らかの運動・スポーツを行ったとする人の割合は、全体で84.4%（全国74.1%）となり、市前回調査と比較すると4.4ポイント増加しました。

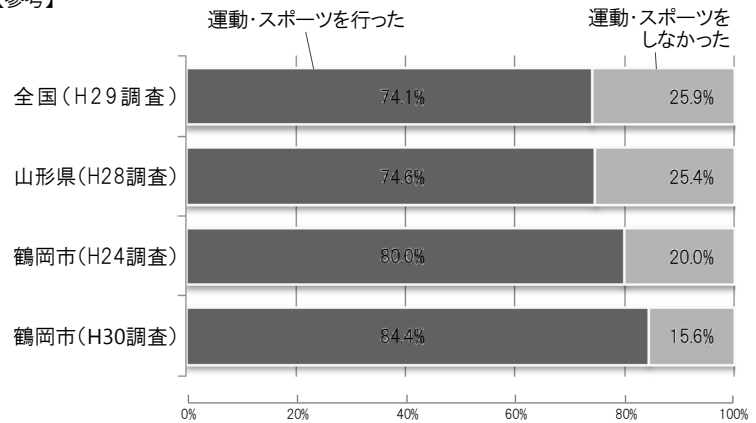
男女別に見ると、「運動・スポーツを行った」とする人の割合は、男性が高くなっています。

年代別に見ると、「運動・スポーツを行った」とする人の割合は、10歳代の97.3%を最高に、年代が上がるごとに減少し、50歳代以上の各年代では約80%となっています。

【この1年間の運動・スポーツの実施の有無】



【参考】

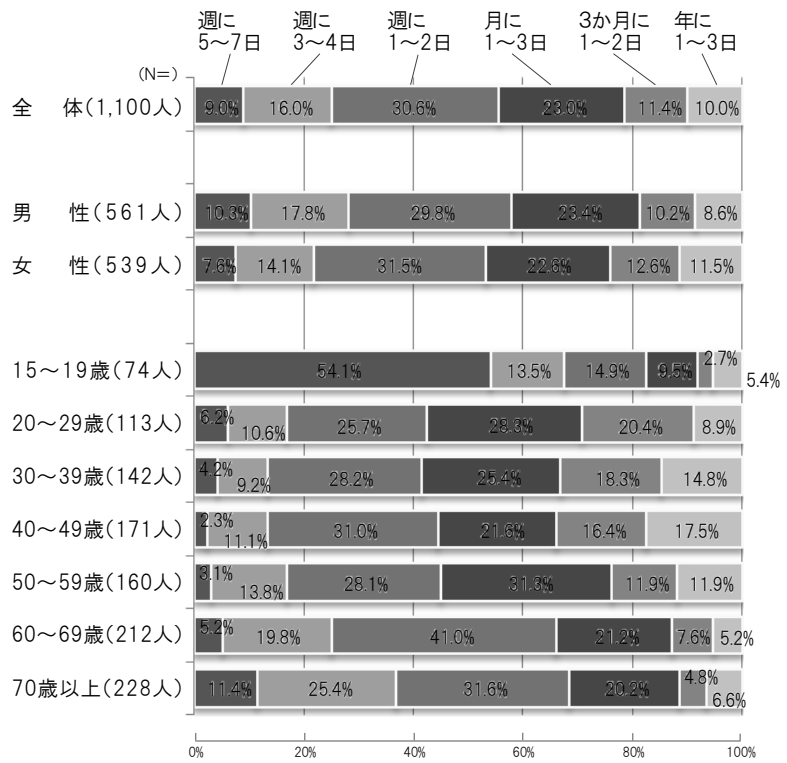


(2) この1年間に運動・スポーツを行った日数

この1年間に運動・スポーツをどのくらいの頻度で行ったかを聞いたところ、「週に1日以上」とした人の割合は、55.6%（「週に1～2日」30.6%+「週に3～4日」16.0%+「週に5～7日」9.0%）で、「週に3日以上」とした人の割合は、25.0%（「週に3～4日」16.0%+「週に5～7日」9.0%）となりました。

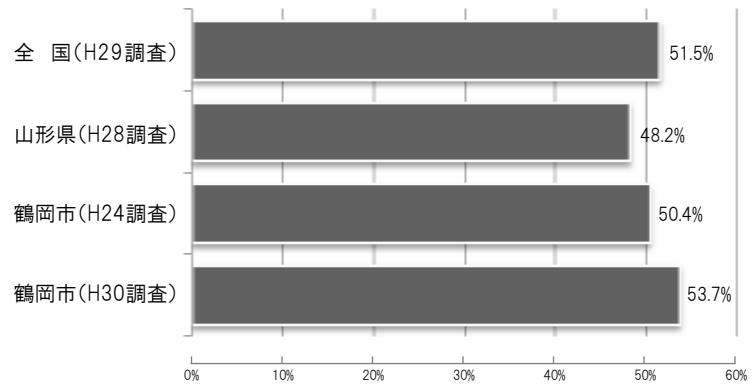
年齢別に見ると、「週に1日以上」及び「週に3日以上」とした人の割合は、10歳代が最高で、60歳代、70歳以上が高くなっています。20～50歳代の各年代は、週に1日以上運動した人の割合が40%台と低い傾向が見られます。

【この1年間に運動・スポーツを行った日数】



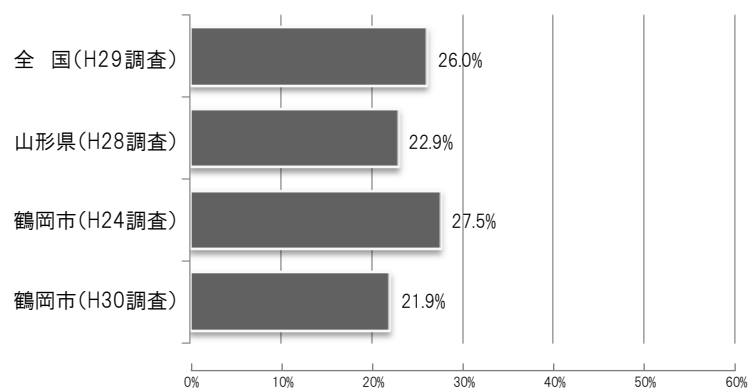
上記の年齢別集計から10歳代を除いた「成人の週1日以上」の運動実施率は、53.7%となり、市前回調査と比較すると3.3ポイント増加しました。

【成人の週1日以上」の運動実施率】



同じく、「成人の週3日以上」の運動実施率は、21.9%となり、市前回調査と比較すると5.6ポイント減少しました。

【成人の週3日以上」の運動実施率】



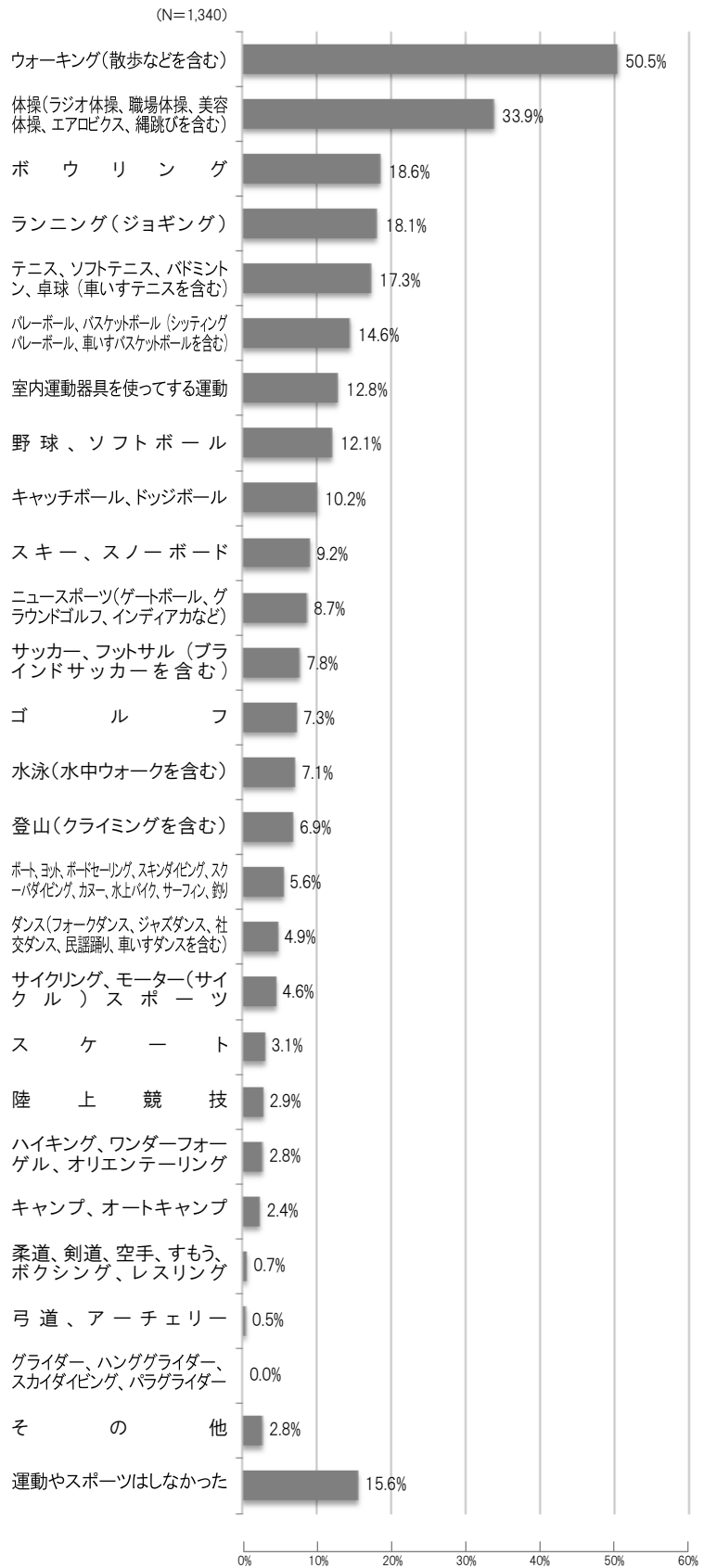
(3) この1年間に行った
運動・スポーツの種目

【この1年間に行った運動・スポーツの種目】

(複数回答)

この1年間に行った運動やスポーツの種目については、「ウォーキング(散歩などを含む)」が50.5%と最も高く、次いで「体操」が33.9%、「ボウリング」が18.6%、「ランニング(ジョギング)」が18.1%の順となりました(複数回答上位4項目)。

実施率の最も高かった「ウォーキング(散歩などを含む)」については、市前回調査の42.0%から8.5ポイント増加しました。

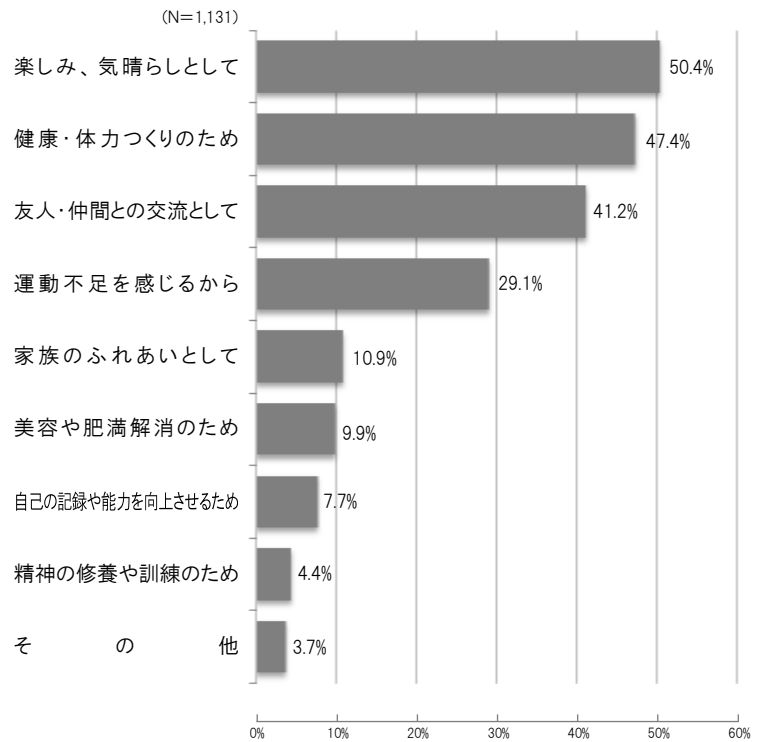


(4) この1年間に運動・スポーツを行った理由

この1年間に運動・スポーツを行ったとする人に、その理由を聞いたところ、「楽しみ、気晴らしとして」が50.4%と最も高く、次いで「健康・体力づくりのため」が47.4%、「友人・仲間との交流として」が41.2%、「運動不足を感じるから」が29.1%の順となりました(複数回答上位4項目)。

「その他」には、「リハビリ」、「スポ少の指導」、「地域行事参加」、「犬の散歩」、「会社のラジオ体操」などがありました。

【この1年間に運動・スポーツを行った理由】 (複数回答)

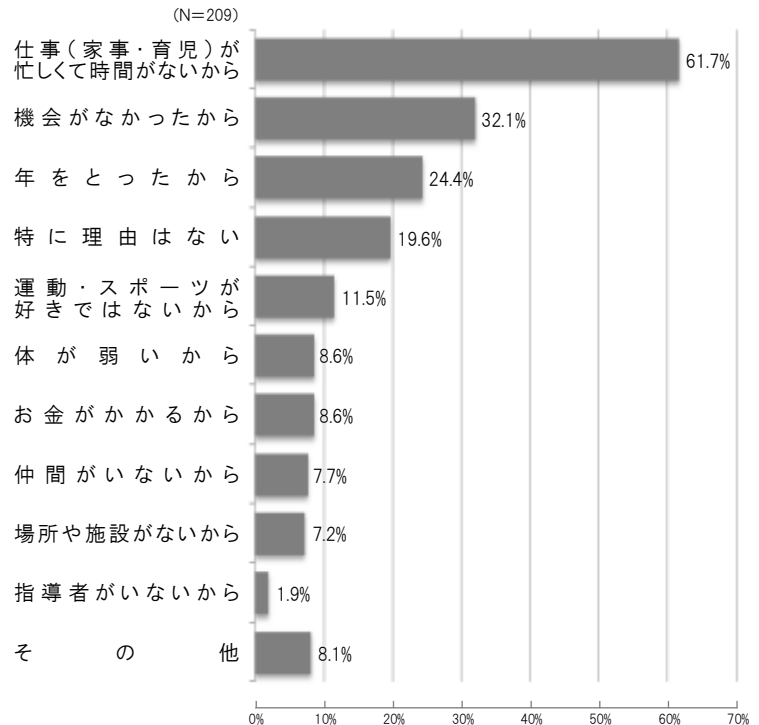


(5) この1年間に運動・スポーツを行わなかった理由

この1年間に運動・スポーツを行わなかったとする人に、その理由を聞いたところ、「仕事(家事・育児)が忙しくて時間がないから」が61.7%と最も高く、次いで「機会がなかったから」が32.1%、「年をとったから」が24.4%、「特に理由はない」が19.6%の順となりました(複数回答上位4項目)。

「その他」には、「腰・膝が痛いから」、「介護のため」、「他の趣味で忙しいから」などがありました。

【この1年間に運動・スポーツを行わなかった理由】 (複数回答)



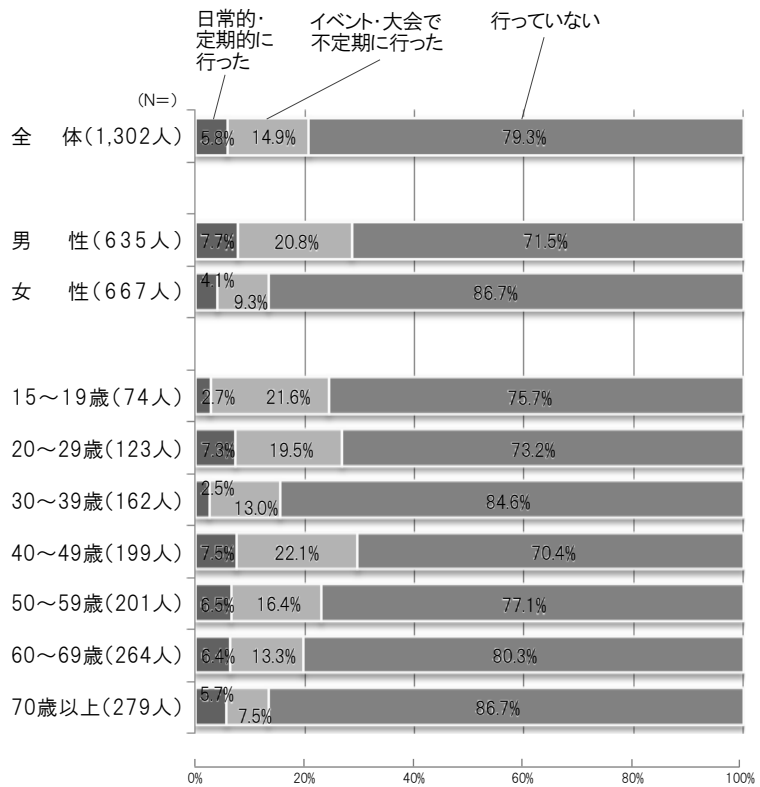
4. スポーツに関するボランティア活動について

(1) この1年間のスポーツに関するボランティア活動の有無

この1年間にスポーツの指導やスポーツ大会の運営など、スポーツに関するボランティア活動を行ったかを聞いたところ、『行った』とする人の割合は、全体で20.7%となりました（全国10.6%）。市前回調査（20.0%）と比較しても大きな変化はありませんでした。

男女別に見ると、男性が28.5%と高く、年代別に見ると、40歳代が29.6%と最も高い割合となりました。

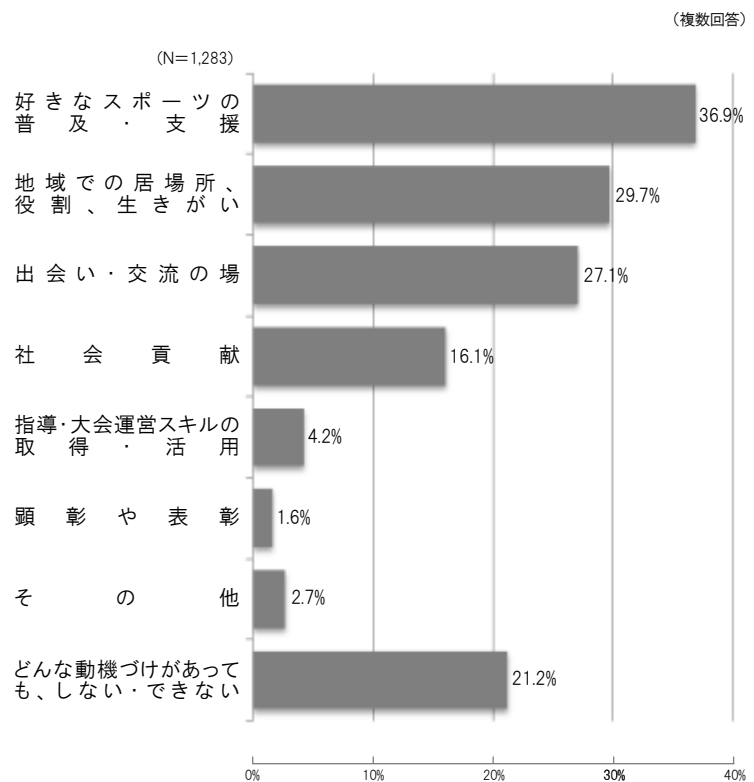
【この1年間のスポーツに関するボランティア活動の有無】



(2) スポーツに関するボランティア活動を行うために必要な動機づけ

どんな動機づけ（モチベーション）があれば、スポーツに関するボランティア活動を行ったり続けたりするかを聞いたところ、「好きなスポーツの普及・支援」が36.9%と最も高く、次いで「地域での居場所、役割、生きがい」が29.7%、「出会い・交流の場」が27.1%、「社会貢献」が16.1%の順となりました（複数回答上位4項目）。

【スポーツに関するボランティア活動を行うために必要な動機づけ】



5. 総合型地域スポーツクラブについて

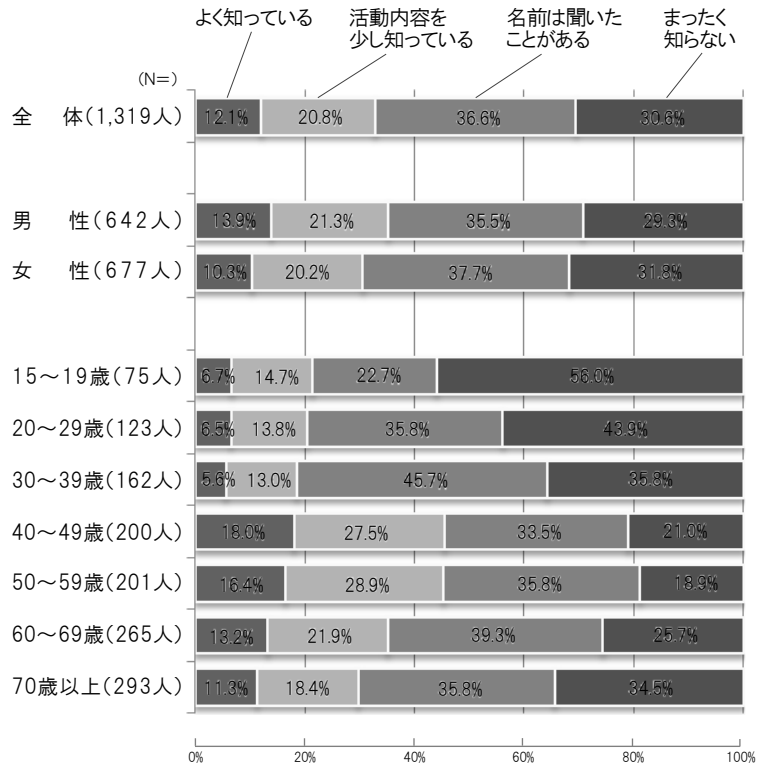
(1) 総合型地域

スポーツクラブの認知度

総合型地域スポーツクラブを知っているかを聞いたところ、「よく知っている」、「活動内容を少し知っている」、「名前は聞いたことがある」とする人の割合は、全体で69.5%となりました。この割合は、市前回調査時の46.0%と比較すると23.5ポイント増加しました。

男女別に見ると、大きな差異はなく、年代別に見ると、40～50歳代の認知度が高くなっています。

【総合型地域スポーツクラブの認知度】



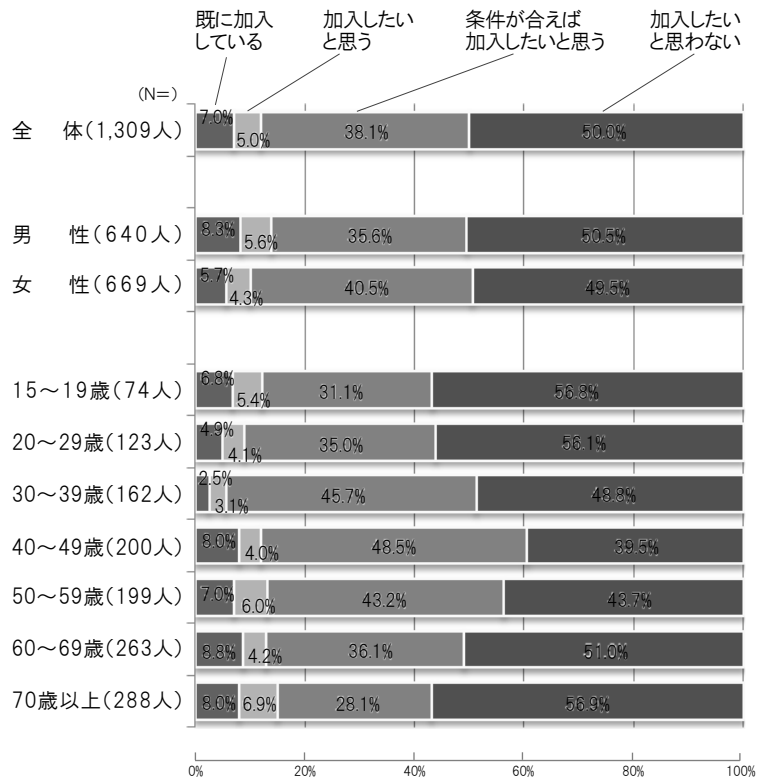
(2) 総合型地域スポーツ

クラブへの加入意欲

総合型地域スポーツクラブに加入したいと思うかを聞いたところ、「既に参加している」、「参加したいと思う」とする人の割合は、全体で12.0%となりました。

さらに「条件が合えば参加したいと思う」とする人の割合を含めると全体で50.1%となりました。

【総合型地域スポーツクラブへの加入意欲】

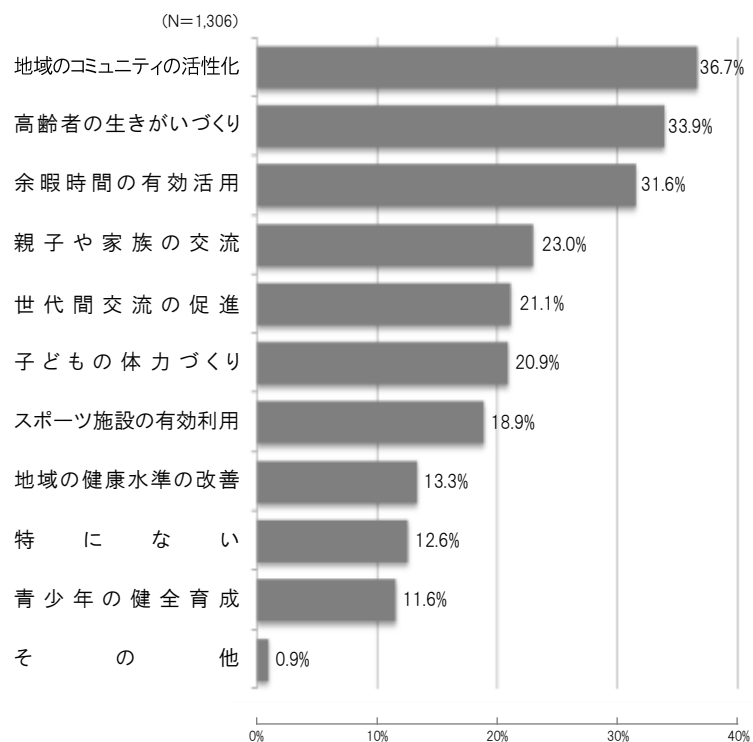


**(3) 地域のスポーツ活動に
期待する効果**

地域のスポーツ活動に期待する効果を聞いたところ、「地域のコミュニティの活性化」が36.7%と最も高く、次いで「高齢者の生きがいがづくり」が33.9%、「余暇時間の有効活用」が31.6%、「親子や家族の交流」が23.0%の順となりました（複数回答上位4項目）。

【地域のスポーツ活動に期待する効果】

(複数回答)



6. 鶴岡市のスポーツ施設について

(1) 利用したことのある

鶴岡市のスポーツ施設

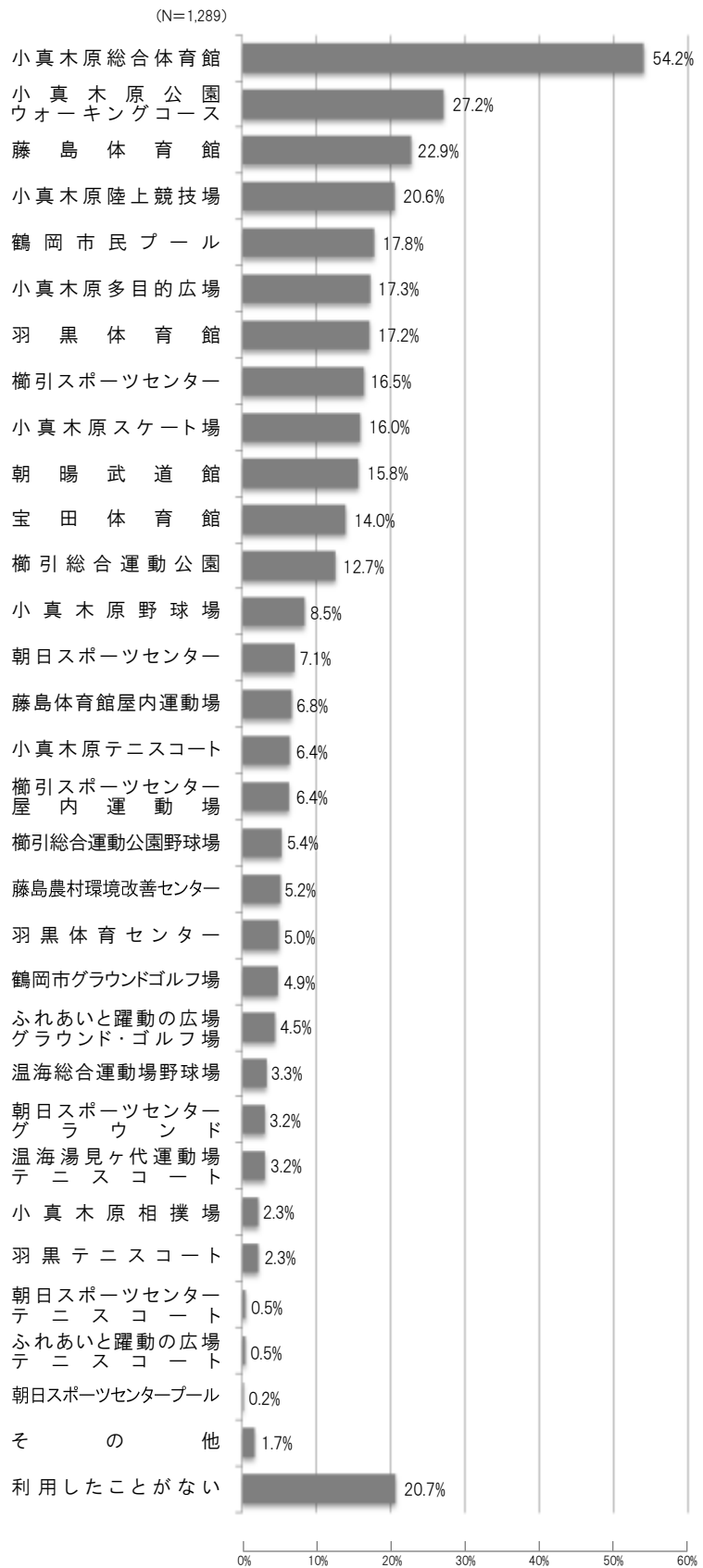
利用したことのある鶴岡市のスポーツ施設(学校体育施設開放は除く)を聞いたところ、「小真木原総合体育館」が54.2%と最も高く、次いで「小真木原公園ウォーキングコース」が27.2%、「藤島体育館」が22.9%、「小真木原陸上競技場」が20.6%の順となりました(複数回答上位4項目)。

「その他」には、東部運動公園、赤川河川緑地公園、コミュニティセンター、公民館、老人福祉センター、にこ♥ふる、地域包括支援センター、病院などがありました。

また、「どの施設も利用したことがない」とした人の割合は、20.7%となりました。

【利用したことのある鶴岡市のスポーツ施設】

(複数回答)

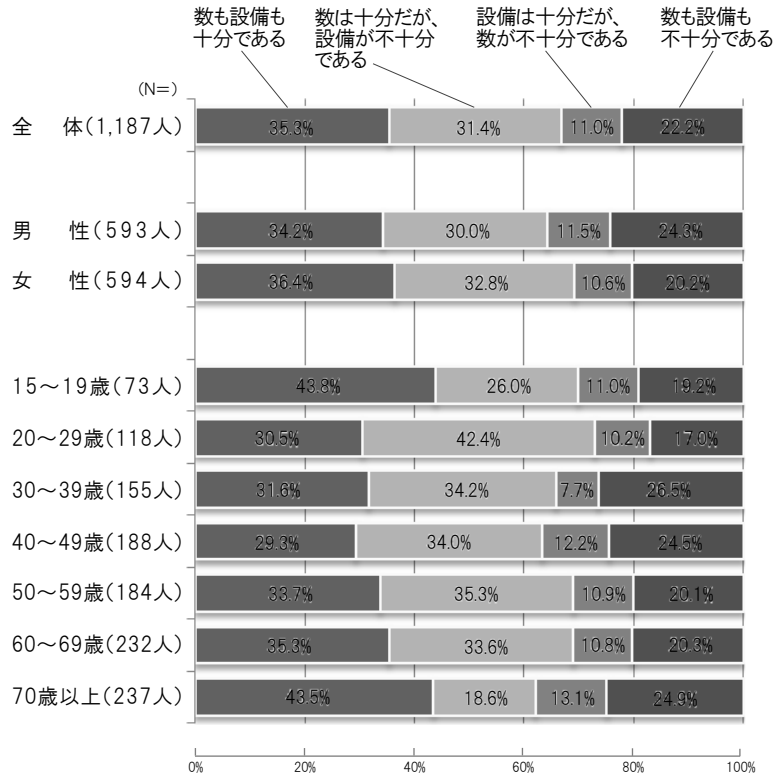


(2) 鶴岡市のスポーツ施設の 数や設備は十分であるか

鶴岡市のスポーツ施設の数や設備が十分であると思うかを聞いたところ、「数も設備も十分である」とする人の割合は、全体で35.3%となりました。

『数が不十分』とする人の割合は、33.2% (11.0%+22.2%) となり、『設備が不十分』とする人の割合は、53.6% (31.4%+22.2%) となりました。

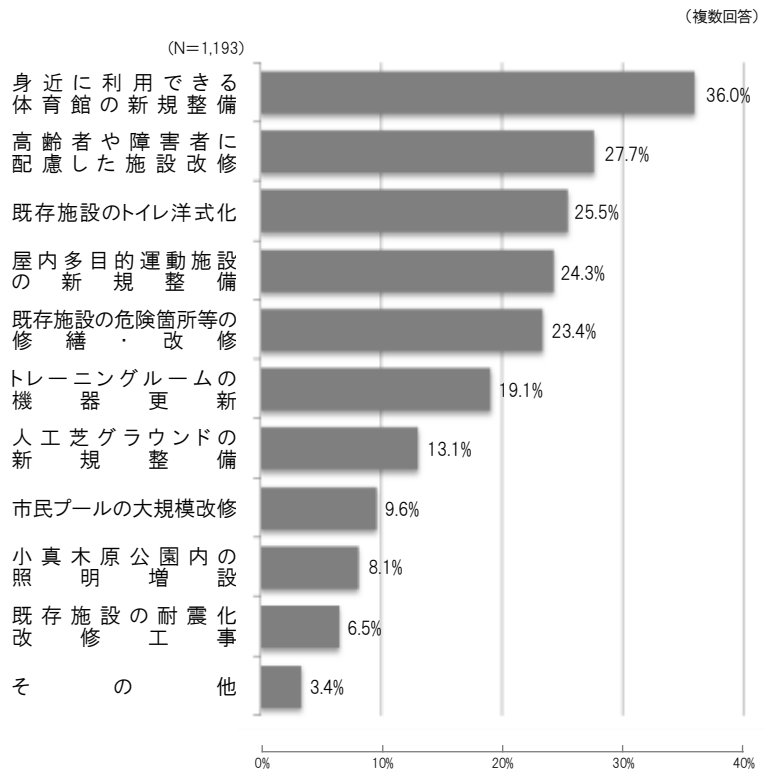
【鶴岡市のスポーツ施設の数や設備は十分であるか】



(3) スポーツ施設の新規整備・ 修繕・改修等で優先すべき取り組み

スポーツ施設の新規整備、既存施設の修繕・改修等について、優先して取り組んだ方が良いと思うことを聞いたところ、「身近に利用できる体育館の新規整備」が36.0%と最も高く、次いで「高齢者や障害者に配慮した施設改修」が27.7%、「既存施設のトイレ洋式化」が25.5%、「屋内多目的運動施設の新規整備」が24.3%の順となりました(複数回答上位4項目)。

【スポーツ施設の新規整備・修繕・改修等で優先すべき取り組み】



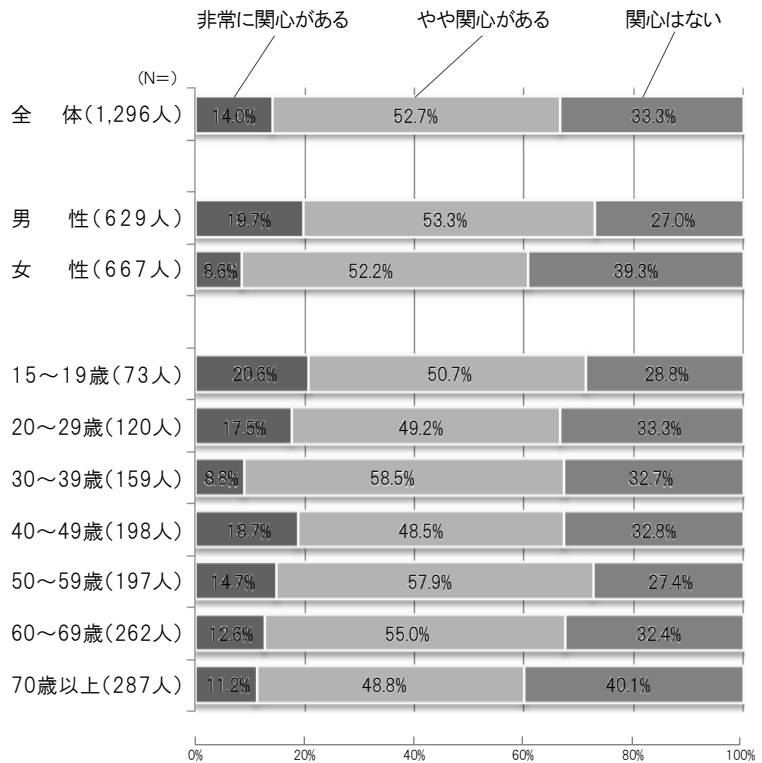
7. プロスポーツチームへの関心について

(1) プロスポーツチームへの関心度

山形県で活動（試合開催等）している、またはホームスタジアムを有しているプロスポーツチーム（モンテディオ山形、パスラボ山形ワイヴァンズ、東北楽天ゴールデンイーグルス）の活躍に関心があるかを聞いたところ、「非常に関心がある」と「やや関心がある」とする人の割合は、全体で66.7%となりました。

男女別に見ると、男性が73.0%と高く、年代別に見ると、50歳代が72.6%と最も高い割合となりました。

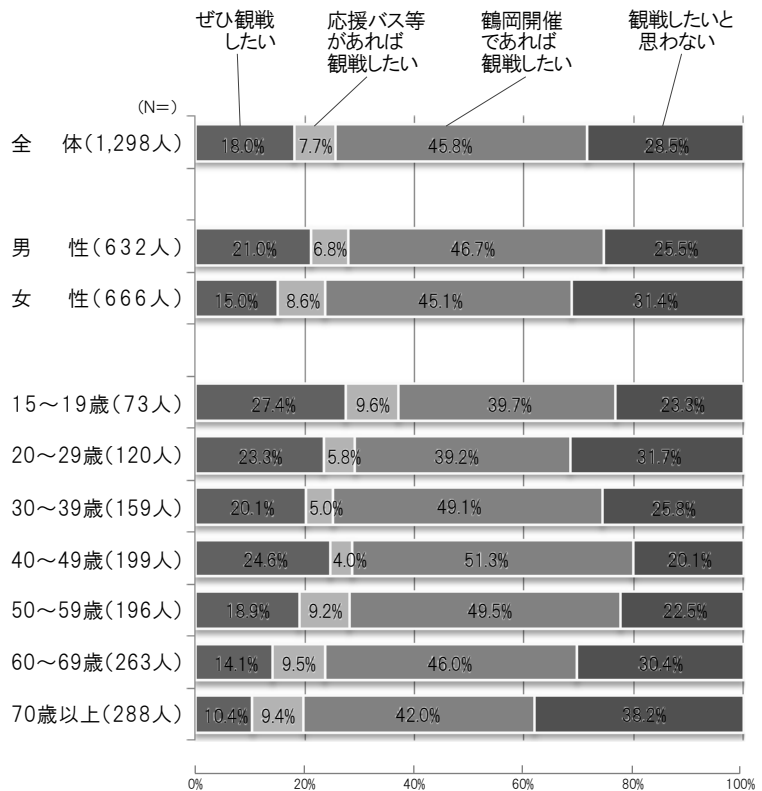
【プロスポーツチームへの関心度】



(2) プロスポーツチームの試合の直接観戦意欲

山形県内で開催されるプロスポーツチームの試合を直接観戦したいと思うかを聞いたところ、条件付きを含めて「観戦したい」とする人の割合は、全体で71.5%となり、その内、「鶴岡開催であれば観戦したい」が45.8%と高く、「応援バス等があれば観戦したい」が7.7%と低くなっています。

【プロスポーツチームの試合の直接観戦意欲】



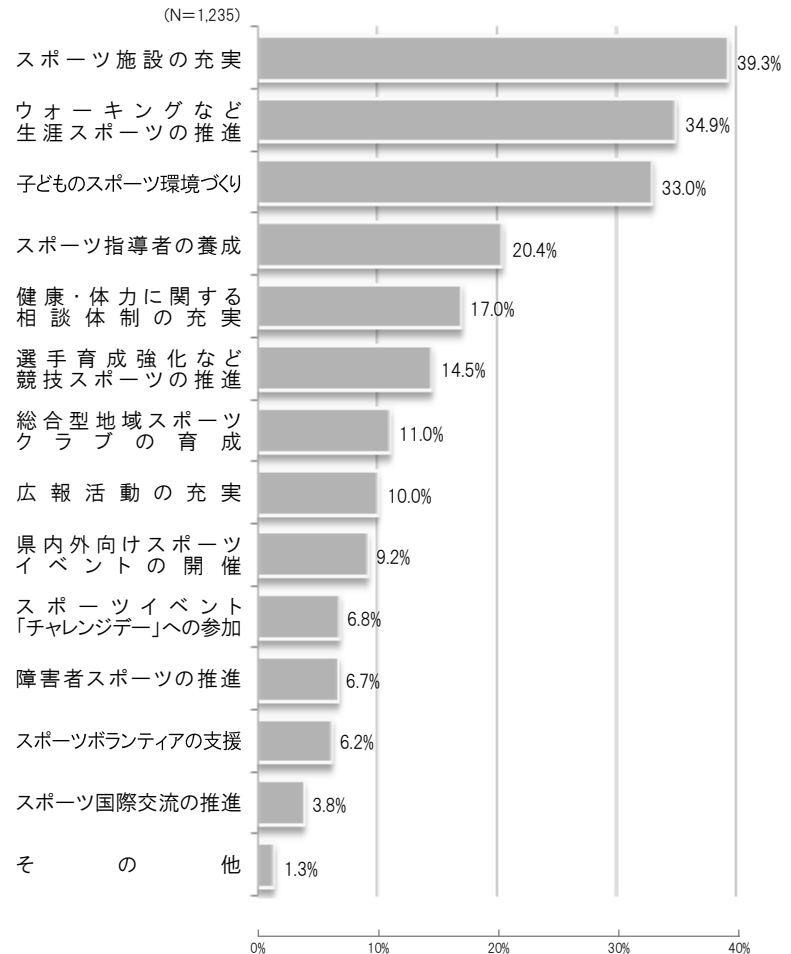
8. 鶴岡市のスポーツ振興について

(1) 今後、鶴岡市で運動やスポーツを推進するために優先すべき取り組み

鶴岡市における運動・スポーツ活動をもっと推し進めるために、今後どのようなことに力を入れた方が良いと思うかを聞いたところ、「スポーツ施設の充実」が39.3%と最も高く、次いで「ウォーキングなど生涯スポーツの推進」が34.9%、「子どものスポーツ環境づくり」が33.0%、「スポーツ指導者の養成」が20.4%の順となりました(複数回答上位4項目)。

【今後、鶴岡市で運動やスポーツを推進するために優先すべき取り組み】

(複数回答)



(2) 鶴岡市の運動・スポーツに関するご意見・ご提言 (自由記入)

■身近で利用しやすい施設について

- ・ 体育施設の利用料が高い。子どもは無料で。
- ・ 小真木原多目的広場をもう少し安い料金で (たとえば無料)
- ・ 気軽に利用できる施設を増やしてほしい。
- ・ 大都市のように、自由に利用できる体育館があると良い。
- ・ 簡単に利用できる場所がほしい。
- ・ 市内のランニングコース作成や運動のできる公園など気の向いた時にいつでも体を動かせる環境があると良い。
- ・ 時間を問わず市内でいつでも卓球ができる場所があれば良い。
- ・ 気軽に運動できる場所を増やしてほしい。
- ・ 体育館の前まで車が行けるような方法を。
- ・ 既存の学校、スポセン等体育施設を気軽に利用できるよう再考を。
- ・ 市民がささやかな楽しみとして運動をしている施設 (学校の体育館など) から利用料金を取るのはやめてほしい。
- ・ 体育館等の一般利用をもう少し利用出来るようにしてほしい。
- ・ 小真木体育館の予約が取りづらい。他の体育館 (楡引等) 予約も小真木でできたら良い。

- ・既存の施設を有効に使用出来るようオープンにしては、余りに融通がきかない。
- ・陸上競技場の使用時間を体育館並みにすべき。社会人のトラック利用に不便（午後8時30分までは使用可能とするべき）
- ・陸上競技場について、トラックやフィールドがガラ空きで「今日は使用できません」という日がある。もっと有効に使用できるよう柔軟に。
- ・小真木原総合体育館や藤島体育館、暖房が弱かったり駐車場の除雪が不十分だったり。
- ・体育館の数が少ない。環境を整えばスポーツがもっと市民に身近なものになるのでは。
- ・多目的広場（芝）の使用期間が短い。6月末まで利用出来ない。管理者側の都合で許可・不許可を決めている例があった。
- ・市民プール利用しづらい。時間帯、自分が休日のとき休館日にあたったりする。
- ・上郷地区に住んでいるが、トレーニングルームや機器・設備が無い
- ・ピロティのような、雨の日でもあそべる施設があると良いのではないかな。
- ・高齢者が車で行く場所では参加するのが大変。
- ・老人が多くなっているのに地区内に自らスポーツができる体制がない。孫と遊ぶと思っても遊具の一つもない地区が多い。
- ・小規模でも住まいの近くに運動できる施設があれば嬉しい。

■施設整備について

- ・屋内施設（テニスコート）の新規整備を。
- ・冬季間身近に利用できる屋内運動施設が必要。
- ・冬、積雪がある時練習（野球、ソフトボール）できる施設が少ないので増設してほしい。
- ・大山（山田）のスポーツ施設はどうなったのか（環境を早めお願いします）
- ・人工芝グラウンドの新規整備は、早急に進めていただきたい。強化・普及を考えても、鶴岡には必要と考える。
- ・芝のサッカー場、冬期間の練習場など不備な点があると思う。プールのトイレ・シャワールーム等整備が必要と思う。
- ・鶴岡にだけ人工芝グラウンドがないので早期につくってほしい。
- ・サッカーグラウンドのレベルが鶴岡市は他に比べ非常に遅れている。人工芝、天然芝などの環境を早急に作ってほしい。
- ・ソフトボール専用会場あれば良い。
- ・鶴岡市にはソフトボール専用の会場があれば良い。
- ・鶴岡市にはソフトボール専用会場を施設してもらいたい。
- ・東北6県ほとんどドーム球場持っている。鶴岡にも必要。西緑地公園球場を少年野球場に整備していただきたい。
- ・赤川河川敷スポーツ施設の整備。
- ・バスケットコートをふやしてほしい。
- ・温海地域にも運動施設・体育館を。
- ・近場（温海地域）にスポーツ施設が少ない。スポーツを通して地域間交流ができれば良い。
- ・旧市内の施設が集中しているように思います。利用するにも遠いし、温海地域にも、気軽に利用出来る施設を整備してほしい。
- ・温海地域には高齢者が参加する施設が少なく特に冬場は体力作りができません。歩いて行ける施設があればと思います。
- ・五中学区にトレーニングルーム付きのスポーツ体育施設の新規整備してほしいです。
- ・五中学区に市営のトレーニングジムがほしい。
- ・市街地のスポーツ施設は十分。大山・西郷・湯野浜・加茂方面はスポーツ施設がなく、小中学校の体育館やグラウンドを活用するしかない。運動・スポーツを通じた地域内のコミュニティが取りにくい。新設するとしたら、このような地区を優先的に。
- ・市で決めた体育館の改修期間、スポ少団体へ代替りの室内練習場所をすすめて欲しい。（自分達で探して下さいはない）

■設備について

- ・トレーニングルームの機器類の最新型への更新を。
- ・トレーニング機器更新をぜひ。
- ・トレーニング施設を増やしてほしい。
- ・施設（地域体育館）のトレーニング機器を新しくしてほしい。古くて使用禁止のものもあり不便。
- ・小真木原体育館内のトレーニングルームのスペース拡張と器具の整備。
- ・藤島体育館内のトレーニングルームのスペース拡張。
- ・町民体育館の設備の向上を願う。小真木ジムは設備があまりにも古いのでぜひ改善を。
- ・小真木体育館機具が古い。ウェイトの重量が少ない。藤島はウェイトトレーニングを教えるトレーナーはいるが小真木はいない。トレーニングしてケガするようでは本末転倒。
- ・ランニングマシンを増やしてほしい。朝日の体育館にもランニングマシンを設置してほしい。
- ・小真木原公園のウォーキング、ランニングコースの照明設備の増設を。夜間のランニング人口も増えている。安全のためにぜひ。
- ・公園内にクロスカントリーのコースを作っていただけるとありがたいです。
- ・グラウンドゴルフ場、小真木多目的広場、櫛引グラウンド場共、他地域と比べると悪すぎる。他地域を見て回って欲しい。
- ・櫛引のグラウンドゴルフ場の6コース中2コース使えない。芝の為と言っているが、シーズン中は人数も多く使わせてほしい。
- ・全体的に施設の老朽化が目立つ。
- ・羽黒体育C（旧農村C）照明が切れて何年も全部ライトがついているのを見たことがない。
- ・施設のフロア年1回は専門業者から磨いて欲しい。
- ・プールは老朽化。一般人からプロまで利用できるような、中途半端ではなくしっかりした施設を。あちこちにあるのではなく集中した場所にあった方がよい。
- ・施設の数はある方だと思うが、設備の充実ももう少し意識してほしいと思う。
- ・県内他地域の総合施設のように、温泉を活かしたプールやジムの。日中は年配者、夕方は部活やスポ少、夜間は勤労者と住み分けができれば良い。
- ・県総合運動公園のような陸上競技場、野球場、サッカー場やプール等が一つの場所にあれば良い。
- ・高齢者向きの機具（メディカル的な）が各地区内にも、あればよい。
- ・何事も十分な施設・環境があつての関心。整っていないのに人云々ではない。老朽化がひどい。

■指導者について

- ・指導者のハラスメントの撲滅を中心にしてほしい。
- ・児童、学生のスポーツを観戦すると、指導者が、選手に対してハラスメントに近い指導をしている姿を見ることがある。指導者の指導を。
- ・スポーツ少年団の指導員が全てボランティア。施設の整備よりも、スポーツボランティア手厚く。
- ・少し先の目標を持たせ粘り強くほめて支えるのが指導者の役目。弱者の育て方は強者にも使えるが、その逆は使えない。
- ・プロ意識が高いのはいいが鶴岡市のスポーツに関する現状を把握してから目標を持って指導や活動をしてもらいたい。
- ・準備運動から練習、ストレッチ等の講習を定期的に行って小、中、高の指導者の育成レベルアップを。高齢指導者や古い指導を行う40～50代の指導者もいる。

■スポーツクラブについて

- ・スポーツクラブの曜日設定が金曜日だと参加しにくい。（羽黒バド）
- ・総合型スポーツクラブへの助成金をもう少し手厚くしてほしい。
- ・多種多様なスポーツクラブがあるのに知らない人はかなり多い。知ることができればスポーツ人口はもっと増える。
- ・初心者コースであれば加入可能ですが出来ているグループに加わることはなかなか出来ない。バレーボール・バドミントン・卓球等。
- ・色々なスポーツ、教室、クラブをオープンにするべき。小さな学区にこだわらない事。

■プロスポーツについて

- ・モンテディオ山形の試合観戦に行きたい気はあるが、注目したいような選手がいないし、負けこじているから…。
- ・プロスポーツを生で観戦する事で子ども達に与える考え方など多くあると思う。ぜひ多くの試合を鶴岡市で行ってほしい。
- ・「モンテディオ山形」のルーツは鶴岡市です。スタジアムの改修を含め、市民あがてのサポートが必要。

■広報活動について

- ・地域住民が利用しやすいように施設の広報活動を。
- ・各施設での事業内容を一覧で確認できるガイドブックがあれば良い。
- ・スポーツ活動の広報の充実、啓蒙活動を推し進め、市民の興味をひき出し、誰でも受け入れる体制を整える。
- ・水泳を始めたい。広報などに60歳以上から入会出来るシステムとか時間帯とかを詳細にのせてほしい。
- ・施設の予約状況を、インターネット等で、全施設を見れるようにしてほしい。
- ・スポーツ施設の利用料金、利用手続き、機器の利用方法等、詳しく分からない。子供と一緒に運動が出来る施設があれば行ってみたい。
- ・広報等で老若男女、子供も誰でも出きるスポーツを紹介して欲しいです。
- ・イベントを開催する際のPR方法をもっと充実させて市民の皆が参加できるようにして欲しいと思います。

■子どもの環境について

- ・子どもが安心して体を動かせる場所が必要。公園なども少なくなってしまうので子ども達の体を動かす機会が減っている。
- ・スポーツ少年クラブに参加している子ども達が非常に少ない。多数の子ども達が参加するにはどうしたら良いか考えてほしい。
- ・小さな子どもの頃から体を動かし、運動・スポーツに関心が向けられる様に公共の遊具施設があったら良い。
- ・保育園や幼稚園では設置できない少し大がかりな遊具等雨の日でも利用できる施設がほしい。
- ・子ども達がいろいろなスポーツに挑戦・触れ合える様な環境を広げてほしい。
- ・子どもたちがスポーツへの関心をもっと高められたらいいと思う。

■競技力向上について

- ・全国、世界に通用する選手を育ててほしい。(どんなに能力があっても鶴岡には伸びないので、皆、越境していくのが今の鶴岡)
- ・冬季オリンピックを見ていろいろ考えた。地域支援で盛り上がる自治体を見て、同じ様な事が出来ないものかと。多方面で活性化が可能で市民も地域に対する愛着も増すのでは。
- ・南陽市役所のような選手育成が希望したい。

■スポーツ振興について

- ・これからも生涯スポーツ・障害者スポーツの推進、子どものスポーツ環境づくりなどに大いに貢献してほしい。
- ・少子高齢化の中、スポーツ施設の新設、改修など充分考慮して各種〇〇〇計画を策定するように。
- ・大相撲鶴岡場所を開いてほしい。
- ・気軽に参加できる企画を。
- ・鶴岡市内でマラソン大会があったらよい。
- ・親子で楽しめるスポーツイベントを四季に合わせて開催したら良い。
- ・親子で楽しめるような企画を増やしてほしい。

- ・スポーツ関連イベントが都合に合わない場合がある。小規模、小刻みな時間設定だとよい。
- ・全国に発信し、歴史的に有名なイベントがない。もっとアピール出来る事を考えて。旧町村イベント等への支援を。
- ・参加したいと思えるイベントや施設があるとうれしい。
- ・道路を走っている人の反射板の装着を徹底してほしい。
- ・成人病予防の観点より各種検診（人間ドック等）に体力測定を併施して実施しては。
- ・認知症予防にも力を入れてほしい。
- ・スポーツを楽しみながら継続し、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸、医療費抑制を図る。
- ・体力、年齢、技術、興味、目的に応じてスポーツを親しめる生涯スポーツ社会を実現する。
- ・地域活動のために、運動能力の向上を図る。
- ・高齢者に健康・体力についての充実。
- ・県管理の「県民海のスパール」は鶴岡市内にあるので利用促進するべき。市広報やホームページへ掲載など。
- ・力を出し合って盛んな町にしてほしい。水泳の小関さんも世界を目指している方ですし応援続けたい。
- ・鶴岡市全般という考え方でなく、小さな規模の単位で（たとえば加茂地区のみという考え方）高齢者が集って体づくりをやりたいと思います。
- ・朝日スポーツセンターで中体連の地区大会があり、地元なので応援に行ったが、父兄の方々が多く、もっと地域の方々が応援すればいいと思えた。
- ・高齢者が増える程、学区、町内会単位での運動、スポーツの推進が必要で、少しでもその手伝いが将来出来るように、私自身頑張りたい。
- ・運動やスポーツを楽しむより生活が先になっている現状。
- ・地域内で社交ダンスをやりたい。
- ・障がいのある人達が参加出来る事があれば
- ・早寝早起き、仕事を頑張る
- ・子供がいると中々スポーツ等参加出来ない。小さい子供関係なく出来るスポーツ活動。日曜日できるものがあれば。
- ・スポーツのことはあまり興味が無いです。すみません。
- ・時間があればと、かんたんに手続きができて使える施設が自宅近くにあればする！

■市政について

- ・スポーツ振興を担う行政職員多過ぎる。ボランティアで十分。
- ・スポーツに対して熱意があまり感じられない。
- ・目的が、市民に伝えづらく、皆、個別の団体で、ガヤガヤやっている感じ。
- ・このアンケートが、どの様に活用されスポーツ施設の利用や振興につながっていくのか？税金を使って無駄にしないでほしい。
- ・中学生が部活動を行える時間が減り、ゲーム普及で小学生が外で遊ぶ姿も減り、近所付き合いも薄い社会での不審者意識等、骨のもろい危機。リスク管理の不得意な大人形成へ向かっている。子ども達だけで安全に屋外で遊び、運動できる場を欲する。

運動・スポーツに関するアンケート調査（鶴岡市調査）

日頃から市民の皆さんには、市政の運営に多大なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
このたび、本市では、「鶴岡市スポーツ推進計画」の後期5か年計画を策定するに当たり、皆さんの運動・スポーツに関する活動状況やご意見などを把握したいと考え、本調査を実施することにいたしました。

アンケートの結果は、報告書にまとめ公表するとともに、本市スポーツ協賛推進のための基礎資料として活用させていただきます。なお、本調査の回答内容は、すべて統計的に処理しますので、個人を特定できる情報として公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、アンケートの趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年4月

鶴岡市教育委員会教育長 加藤 忍

【ご記入にあたってのお願い】

1 調査票の記入方法

- 回答は、説明をよくお読みになり、当てはまる項目の番号を○で囲んでください。
- 「その他」を選んだ場合は、() の中もご記入ください。
- 回答に迷う場合は、できるだけ近いものを選んでご記入ください。

この調査票での「運動・スポーツ」とは、

腕取や記録を競う、いわゆる「競技スポーツ」だけでなく、健康のためや趣味として行うスポーツ、軽い運動や体操、あるいは自然に親しむ野外活動やレクリエーションなどにいたるまで、すべての活動を幅広くとらえます。
健康のために散歩やラジオ体操をするなど、健康を意識して体を動かすものであれば、すべて「運動・スポーツ」として考えさせていただきます。

2 調査票の提出方法と期限（調査期間：4月30日（月）まで）

- 調査票は、担当の調査員が回収に伺います。（担当調査員氏名：_____）
- 記入した調査票を封筒に入れ、調査員へお渡しください。
- 回収については、 後日連絡します。 4月__日（__）（午前・午後）__時頃にお伺いします。

3 その他

このアンケートは、鶴岡市内に居住する15歳以上（平成30年4月2日現在の満年齢）の市民の中から、無方法（居住地域、年代別、男女別等の区分分布と同等の割合で対象者を割り当てる有差抽出法）によって抽出した1,500人の方を対象に実施しています。

《本調査に関するお問い合わせは》

鶴岡市教育委員会スポーツ課

〒997-0825 鶴岡市小真木原町2番1号
電話 0235-25-8131 ファクス 0235-25-8134
E-mail: sport@city.tsuruoka.yamagata.jp

担当：斎藤

■はじめに、あなたご自身のことについて伺います。

問1 あなたの性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢（年代）を教えてください。（平成30年4月2日現在の満年齢）

1. 10歳代（15歳以上） 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳代以上

問3 あなたの居住地域を教えてください。

1. 鶴岡地域 2. 藤島地域 3. 羽黒地域 4. 楯引地域
5. 朝日地域 6. 温海地域

■次に、健康・体力に対する意識について伺います。

問4 あなたは、このところ健康だと悪いですか。（○は一つ）

1. 健康である 2. どちらかといえば健康である
3. どちらかといえば健康でない 4. 健康でない

問5 あなたは、ご自分の体力についてどのように感じていますか。（○は一つ）

1. 体力に自信がある 2. どちらかといえば体力に自信がある
3. どちらかといえば体力に不安がある 4. 体力に不安がある

問6 あなたは、普段、運動不足を感じますか。（○は一つ）

1. 大いに感じる 2. ある程度感じる
3. あまり感じない 4. ほとんど感じない

問7 あなたは、運動・スポーツに関心がありますか。（○は一つ）

1. 非常に関心がある 2. 関心がある
3. あまり関心がない 4. 関心がない

■次に、運動・スポーツの実施状況などについて伺います。

問8 あなたは、この1年間に運動やスポーツをしましたか、行ったものすべてに○を付けてください。(○はいくつでも)
 学校の授業として行ったものや、職業として行ったものは除きます。
 運動やスポーツをしなかった場合は、「2.7. 運動やスポーツはしなかった」に○を付けてください。

1. ウォーキング (散歩などを含む)
2. 体操 (ラジオ体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳びを含む)
3. 室内運動器具を使ってする運動
4. ボウリング
5. ランニング (ジョギング)
6. キャッチボール、ドッジボール
7. スキー、スノーボード
8. ゴルフ
9. テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球 (卓いすテニスを含む)
10. 水泳 (水中ウォークを含む)
11. バレーボール、バスケットボール (シットイングバレーボール、卓いすバスケットボールを含む)
12. 野球、ソフトボール
13. 登山 (クライミングを含む)
14. サイクリング、モーター (サイクル) スポーツ
15. ボート、ヨット、ボードセーリング、スキューダイビング、スクーパーダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、釣り
16. ニュースポーツ (ゲートボール、グラウンドゴルフ、インディアカなど)
17. ダンス (フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊り、卓いすダンスを含む)
18. サッカー、フットサル (フラインドサッカーを含む)
19. キャンプ、オートキャンプ
20. ハイキング、ワンダーウォーグ、オリエンテーリング
21. スケート
22. 陸上競技
23. 柔道、剣道、空手、すもう、ボクシング、レスリング
24. 弓道、アーチェリー
25. グライダー、ハンダグライダー、スカイダイビング、パラグライダー
26. その他 ()
27. 運動やスポーツはしなかった → 問11へお進みください。

問9 【この1年間に運動やスポーツを行った方に伺います】
 あなたは、運動やスポーツをどのくらいの頻度で行いましたか。(○は一つ)

1. 週に5～7日
2. 週に3～4日
3. 週に1～2日
4. 月に1～3回
5. 3か月に1～2回
6. 年に1～3回

問10 【この1年間に運動やスポーツをしたのはどんな理由からですか。(○はいくつでも)
 あなたが運動やスポーツをしたのはどんな理由からですか。(○はいくつでも)

1. 健康・体力づくりのため
2. 楽しみ、気晴らしとして
3. 運動不足を感じるから
4. 精神の修養や訓練のため
5. 自己の記録や能力を向上させるため
6. 家族のふれあいとして
7. 友人・仲間との交流として
8. 美容や肥満解消のため
9. その他 ()

→ 問12へお進みください。

問11 【問8で「運動やスポーツはしなかった」と回答した方に伺います】
 あなたが運動やスポーツをしなかったのはどんな理由からですか。(○はいくつでも)

1. 仕事(家事・育児)が忙しくて時間がないから
2. 体が弱いから
3. 年をとったから
4. 場所や施設がないから
5. 仲間がいらないから
6. 指導者がいらないから
7. お金がかかるから
8. 機会がなかったから
9. 運動・スポーツが好きではないから
10. 特に理由はない
11. その他 ()

■次に、スポーツに関するボランティア活動について伺います。

ここでいうボランティア活動とは、報酬を目的としないで、自分の労力・技術・時間を提供して地域社会や個人・団体のスポーツ推進のために行う活動のことを意味します(活動に必要な交通費等実費程度の金銭の受け取りは報酬に含まれません)。

問12 あなたは、この1年間にスポーツの指導やスポーツ大会の運営など、スポーツに関するボランティア活動を行いましたか。(○は一つ)

1. 日常的・定期的に行った
2. イベント・大会で不定期に行った
3. 行っていない

問13 あなたは、どんな動機づけ（モチベーション）があれば、スポーツに関するボランティア活動を行ったり続けたりしたいと思いますか。（○はいくつでも）

1. 好きなスポーツの普及・支援
2. 地域での居場所、役割、生きがい
3. 出会い・交流の場
4. 指導・大会運営スキルの取得・活用
5. 社会貢献
6. 顕彰や表彰
7. その他（ ）
8. どんな動機づけがあっても、しない・できない

■次に、総合型地域スポーツクラブについて伺います。

総合型地域スポーツクラブとは、地域の住民に対して、年齢、興味・関心、技術レベルなどに応じた様々なスポーツ機会を提供する地域密着型のスポーツクラブです。

鶴岡市では、9クラブが活動しています。

1. 鶴岡市民健康スポーツクラブ（全市）
2. 稲穂ファミリースポーツクラブ（鶴岡第二中学校区）
3. なかだてスポーツクラブ（鶴岡第五中学校区）
4. テポルターレ豊浦（豊浦中学校区）
5. ふじしまスポーツクラブ（盛岡中学校区）
6. はくろスポーツクラブ（羽黒中学校区）
7. くしびきスポーツクラブ（横引中学校区）
8. あさひスポーツクラブ（朝日中学校区）
9. あつみスポーツクラブ（温海中学校区）

問14 あなたは、総合型地域スポーツクラブを知っていますか。（○は一つ）

1. よく知っている
2. 活動内容を少し知っている
3. 名前は聞いたことがある
4. まったく知らない

問15 あなたは、総合型地域スポーツクラブへ加入したいと思いませんか。（○は一つ）

1. 既に加入している
2. 加入したいと思う
3. 条件が合えば加入したいと思う
4. 加入したいと思わない

問16 あなたが、地域のスポーツ活動に期待する効果は何ですか。（○はいくつでも）

1. 親子や家族の交流
2. 余暇時間の有効活用
3. 地域のコミュニティの活性化
4. 世代間交流の促進
5. 子どもの体力づくり
6. 青少年の健全育成
7. 高齢者の生きがいづくり
8. 地域の健康水準の改善
9. スポーツ施設の有効利用
10. 特になし
11. その他（ ）

■次に、鶴岡市のスポーツ施設について伺います。

問17 あなたが利用したことのある鶴岡市のスポーツ施設（学校体育施設開放は除く）すべてに○を付けてください。（○はいくつでも）
どの施設も利用したことがない場合は、「32. 利用したことがない」に○を付けてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 小真木原総合体育館 | 17. 陸奥農村環境改善センター |
| 2. 小真木原陸上競技場 | 18. 羽黒体育館 |
| 3. 朝陽武道館 | 19. 羽黒テニスコート |
| 4. 小真木原スケート場 | 20. 羽黒体育センター |
| 5. 小真木原テニスコート | 21. 鶴引スポーツセンター |
| 6. 小真木原野球場 | 22. 鶴引スポーツセンター屋内運動場 |
| 7. 小真木原相撲場 | 23. 鶴引総合運動公園 |
| 8. 小真木原多目的広場 | 24. 鶴引総合運動公園野球場 |
| 9. 小真木原公園ウォーキングコース | 25. 朝日スポーツセンター |
| 10. 宝田体育館 | 26. 朝日スポーツセンターテニスコート |
| 11. 鶴岡市グラウンドゴルフ場 | 27. 朝日スポーツセンターグラウンド |
| 12. 鶴岡市民プール | 28. 朝日スポーツセンタープール |
| 13. 藤島体育館 | 29. 温海湯見ヶ代運動場テニスコート |
| 14. ふれいど運動の広場テニスコート | 30. 温海総合運動場野球場 |
| 15. ふれいど運動の広場グラウンドゴルフ場 | 31. その他（ ） |
| 16. 藤島体育館屋内運動場 | 32. 利用したことがない |

問18 あなたは、鶴岡市のスポーツ施設の数や設備などについて、どのように思いますか。（○は一つ）

1. 数も設備も十分である
2. 数は十分だが、設備が不十分である
3. 設備は十分だが、数が不十分である
4. 数も設備も不十分である

問19 あなたは、スポーツ施設の新規整備、既存施設の修繕・改修などについて、どのようなことを優先して取り組んだ方が良いと思いませんか。（○は3つまで）

1. 身近に利用できる体育館の新規整備
2. 屋内多目的運動施設の新規整備
3. 人工芝グラウンドの新規整備
4. 既存施設の耐震化改修工事
5. 既存施設の危険箇所等の修繕・改修
6. 既存施設のトイレ洋式化
7. トレーニングルームの機器更新
8. 小真木原公園内の照明増設
9. 高齢者や障害者に配慮した施設改修
10. 市民プールの大規模改修
11. その他（ ）

■次に、プロスポーツチームへの関心について伺います。

問20 あなたは、山形県で活動している（試合開催等）、またはホームスタジアムを有しているプロスポーツチーム（モンテディオ山形、パソパ山形ワイヴァンズ、東北楽天ゴールデンイーグルス）の活躍に関心がありますか。（○は一つ）

1. 非常に関心がある 2. やや関心がある 3. 関心はない

問21 あなたは、山形県内で開催されるプロスポーツチームの試合を直接観戦したいと思えますか。（○は一つ）

1. ぜひ観戦したい 2. 応援パスなどがあれば観戦したい
3. 観戦開催であれば観戦したい 4. 観戦したいと思わない

■次に、鶴岡市のスポーツ振興について伺います。

問22 あなたは、鶴岡市における運動・スポーツ活動をもっと推し進めるために、今後どのようなことに力を入れた方が良いと思いますか。（○は3つまで）

1. ウォーキングなど生涯スポーツの推進 2. スポーツ施設の充実
3. 総合型地域スポーツクラブの育成 4. 子どものスポーツ環境づくり
5. 選手育成強化など競技スポーツの推進 6. スポーツ国際交流の推進
7. スポーツ指導者の養成 8. スポーツボランティアの支援
9. 県内外向けスポーツイベントの開催 10. 障害者スポーツの推進
11. 健康・体力に関する相談体制の充実 12. 広報活動の充実
13. スポーツイベント「チャレンジデー」への参加
14. その他（)

問23 鶴岡市の運動・スポーツに関することで、ご意見・ご提言をご記入ください。

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

平成 30 年度
運動・スポーツに関するアンケート調査
【鶴岡市調査】
結果報告書

鶴岡市教育委員会スポーツ課
〒997-0825 山形県鶴岡市小真木原町 2 番 1 号
TEL : 0235-25-8131 FAX : 0235-25-8134
Mail : sports@city.tsuruoka.yamagata.jp